

令和7年11月26日

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター（水圏ステーション七飯淡水実験所）
技術職員【正規職員】の公募について

北海道大学北方生物圏フィールド科学センター・水圏ステーション七飯淡水実験所では、下記のとおり技術職員を募集します。

記

1. 職 種：技術職員 1名
2. 所 属：（雇入れ直後）
国立大学法人北海道大学
北方生物圏フィールド科学センター・水圏ステーション七飯淡水実験所
（変更の範囲）
大学の定める場所（他部局への配置換を含む）
3. 勤務地：（雇入れ直後）
七飯淡水実験所 〒041-1105 北海道亀田郡七飯町字桜町2丁目9-1
（変更の範囲）
大学の定める場所（転居を伴う異動有り）
4. 応募資格
 - （1）資 格：普通自動車運転免許を保持していること
 - （2）施設内外での事故や自然災害時などにより、勤務時間外や休日での緊急の出勤があり得るため、勤務地周辺に在住できること。
 - （3）実験生物（特に魚類）の飼育管理経験を有することが望ましい。
 - （4）以下「5. 職務内容」全般について、意欲と責任を持って取り組めること。
5. 職務内容
（雇入れ直後）
水圏ステーション・七飯淡水実験所に所属し、学生の実習や実験等の指導・サポート、水圏フィールドに関する研究支援業務およびこれらに関連する支援業務を担当する。
 - ① 七飯淡水実験所で行われている本学教員、大学院生および学部学生の研究支援業務ならびに本実験所で実施される学生実習等の大学院教育および学部教育の支援業務
 - ② 全学教育科目(フレッシュマン教育)など、本実験所の体験等における教育プログラムの支援業務
 - ③ 学外から受け入れる本実験所をフィールドとする研究に係る支援業務ならびに本実験所で実施される他大学の学生実習や教育プログラムに係る支援業務
 - ④ 本実験所の施設設備に関わる保守管理、安全管理等の業務
 - ⑤ 飼育魚類の飼育、繁殖、防疫、出荷等の業務
 - ⑥ 本実験所の活動を通じた地域社会貢献活動の支援業務
 - ⑦ 他の水圏ステーション施設の管理に関する業務
 - ⑧ 全学的な技術支援業務
（変更の範囲）
大学の定める業務
6. 採用予定時期 令和8年4月1日（状況によっては、左記予定時期よりも前に採用となる場合があります）

7. 試用期間 あり（3ヶ月）
8. 給 与
（1） 国立大学法人北海道大学職員給与規程による
（基本給月額、学歴、経験等により異なるが、約 183,000 円～258,000 円）
（2） 各種手当あり
9. 勤務態様
（1） 勤 務 日 月～金曜日
（2） 勤務時間 8 時 30 分～17 時 00 分
（3） 休憩時間 12 時 15 分～13 時 00 分
（4） 所定時間外労働 有
（5） 休 日 土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める休日、
12 月 29 日～1 月 3 日、その他大学が指定した日
（6） 休 暇 年次有給休暇、病気休暇（有給）、特別休暇（有給）
10. 健康保険等 文部科学省共済組合、厚生年金に加入、労災保険・雇用保険を適用
11. 募集者の名称 国立大学法人北海道大学
12. 受動喫煙防止措置の状況 特定屋外喫煙場所を除き、敷地内禁煙
13. 応募書類
（1） 履歴書（別添の様式を使用、写真添付）
※なお、平成 25 年 4 月 1 日以降、本学に在職経験（非常勤講師・T A・T F・R A・
短期支援員等を含むすべての職種）のある方は、当該履歴書をもれなく記載すること。
（2） 職務経歴書（様式任意）
14. 応募書類提出先
〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目
北海道大学総務企画部人事課人事総括担当（TEL 011-706-3903）
※ 「フィールド科学センター水圏ステーション七飯淡水実験所技術職員公募」と朱書き
して郵送してください。
15. 選考方法：
書類選考及び面接試験。
ただし、面接に際して交通費等は支給しませんので、あらかじめご了承ください。
16. 応募期限：令和 7 年 12 月 25 日（木） 必着
17. 職務内容に関する問い合わせ先
北海道大学北方生物圏フィールド科学センター
水圏ステーション 七飯淡水実験所・萩原（はぎはら）
Tel：0138-65-2344（七飯淡水実験所直通）、E-mail：shagihara@fsc.hokudai.ac.jp
18. そ の 他
応募による個人情報を選考のみに利用し、選考終了後は選考された方を除き責任を持って処分いたします。

<備考>

- （1）北方生物圏フィールド科学センターは、研究林・牧場・農場・植物園・臨海実験所などの施設を統合して 2001（平成 13）年度設立された学内共同利用施設です。技術職員は、森林圏ステーション・耕地圏ステーション・水圏ステーション（本公募のステーション）のいずれかのステーションに所属します。
- （2）七飯淡水実験所は学内共同利用教育・研究施設であり、冷水性魚類（主にサケ科とチョウザメ科）の生理学・発生学・分子生物学・人工繁殖技術・養殖技術などに関わる研究、教育に利用されています。また、七飯淡水実験所・忍路臨海実験所・臼尻水産実験所は、文部

科学省教育関係共同利用拠点「食糧基地、北海道の水圏環境を学ぶ体験型教育共同利用拠点」に現在認定されています。

(3) 本公募の七飯淡水実験所は、現在、教員 2 名・技術職員 2 名・非正規職員 2 名で構成されています。実験所の詳細につきましてはホームページ

(<https://www.fsc.hokudai.ac.jp/nanae/home.html>) を参照してください。